

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年10月01日

計画の名称	朝日町下水道整備（公共下水道）の推進（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～平成31年度（2年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	朝日町												
計画の目標	近年の集中豪雨（ゲリラ豪雨）の多発、都市化の進展に伴う被害リスクの増大に対し、総合的な浸水対策を実施することにより、災害に強い町を作り、安全安心な住民生活の確保を図る												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	141	A	141	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	下水道による都市浸水対策達成率を41.4%（H30）から42.2%（H31）へ増加させる	H30		H31
	下水道による都市浸水対策達成率	41%	%	42%
	浸水対策実施済み面積（ha） / 公共下水道事業計画面積（ha）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	朝日町	直接	三重県三重郡朝日町	管渠(雨水)	新設	小向雨水幹線築造工事(A1-1)	朝日東部排水区 L=394.95m	朝日町						141		未策定
											小計						141		
											合計						141		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

朝日町上下水道課にて事後評価を実施。

事後評価の実施時期

令和3年9月

公表の方法

朝日町ホームページにて公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

・雨水管渠の整備を実施したことにより、整備地区の浸水被害を軽減することが出来た。

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

・引き続き雨水管渠の整備を実施することで浸水被害の軽減を図り、災害に強い、安心・安全な住民生活の確保に努める。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道による都市浸水対策達成率を41.4%（H30）から42.2%（H31）へ増加させる。	
	最終 目標値	42%
	最終 実績値	42%